

月例遠足についてのアンケート結果と回答

集計結果

- A 妥当である
 B やや妥当である
 C あまり妥当だとは思わない
 D変更した方が良い

A	B	C	D	無	
66.4	15.7	8.76	5.99	3.23	遠足の回数
90.3	5.53	0.46	2.76	0.92	1年生歓迎遠足
84.8	9.68	1.38	3.23	0.92	春の大遠足
76	11.1	7.37	4.61	0.92	地区別遠足
51.2	16.1	16.6	15.2	0.92	早起き遠足
93.5	4.15	0.92	0.46	0.92	秋の大遠足
75.2	14.4	4.5	4.95	0.9	鍛錬遠足
64.5	19.8	7.37	6.45	1.84	耐寒遠足
88.1	6.42	1.83	2.29	1.38	6年生送別遠足

※ Dに○をつけた方に理由をお聞きしている関係で、Dの方の意見が多くなっています。

(保護者)

【1年】

(遠足の回数)

A. 1年生歓迎遠足・春の大遠足・地区別遠足・早起き遠足・秋の大遠足・鍛錬遠足、他学年とお友達になれました。とてもありがたいです。体力づくりは、なにより基本なのでこうして土台をつくってくださり、とても感謝しています。

D. 遠足は学期に1・2回で充分だと思います。

(歓迎遠足)

(春の遠足)

(地区別遠足)

D. 高学年の子で行く場所を決めるようなので、なくても良いように思います。

(早起き遠足)

A. 早起き遠足の時期が、ちょうど夏休みで乱れがちな規則的な生活習慣をリセットするのに良いと思います。早朝に体を動かして朝の気持ちの良い空気を味わうのもなかなか日常生活の中ではできない事なので、とても良い事だと思っています。学校の中での学習だけでなく、遠足等を通して娘

は様々な経験から色々と活きた知識を学ぶことができ、嬉しく思っています。これは受験の心配をせず学習できる甲南小学校の環境だからこそできる事なので、是非今後も続けて頂きたいと思います。

D. 最寄り駅までの交通手段がなく、自家用車もないため、大変困る。(バスが動いていない。)同級生のママに頼み、タクシーが来ない場合のため迎えに来てくださるようお願いがいく事になり、ご迷惑をかけた。遠足の目的を拝見しても抽象的であり、意義を見出せない。変更か無くすことを希望する。

・2学期が始まり、運動会の練習がすぐ始まりますが、まだまだ夏の暑さも厳しい中、2学期が始まった最初の週に行くべきものなのかと時期に関して思うことがあります。運動会が終わった10月など、少し落ち着いた時期で少し涼しくなる頃に変更してはどうかと思います。

・早起き遠足は、早朝に起きて行って、朝食を学校で食べることに意味があるのかと思います。

・早起き遠足は、とても貴重な経験だと思いますが、始発電車の安全性だけが気になりました。

(秋の遠足)

(鍛錬・耐寒遠足)

・目的が重複する。寒い時期だからこそ体験できるものがほかにあるのではないかと。寒い中長距離をわざわざあるかなくてよい。大人でも、あるくのは、春や秋など、よい季節の時である。

・耐寒遠足は、鍛錬遠足同様、金曜日に設定していただくとありがたいです。

(送別遠足)

【2年】

(遠足の回数)

A. 甲南小学校の特色の一つである遠足ですので、回数を減らすことなく実行して頂きたいです。先生方のご負担もあるとは思いますが、昔から続けられていることです。昔の先生や子ども達がそれで鍛えられているのですから、同じことを親として期待します。精神面、体力面共に鍛錬させて下さい。甘やかさないでほしいです。

D. 遠足8回という回数が昨今のカリキュラム増の傾向にあって、やや多いように思います。

D. 多すぎる半分くらいで十分。

(歓迎遠足)

・内容の見直し

(春の遠足)

(地区別遠足)

D. 同じ月に2度の遠足になるので、必要ないのでは？目的地もテーマパーク的なところになっている為、本来の目的とずれているのでは？

・春の大遠足・地区別遠足・秋の大遠足の趣旨が似ており、2回程度にまとめてもよいのではないかと。また内容が家族でも行けるような場所が多く、もう少し工場見学や社会体験など学校で行くことに意味のある場所にしてもよいのでは、と思います。

(早起き遠足)

D. 早起き遠足は、遠方からの登校は本当に大変です。せめて皆が、電車で登校が余裕でできる時間にさせていただきたいです。その上、下の兄妹が小さいので本当に負担が大きいです。

D. 早すぎる。是非見直してほしい。親の負担を減らしてほしい。お弁当は必要ないのでは？学校でお弁当を食べる必要はあるのか？

(秋の遠足)

(鍛錬・耐寒遠足)

D. 真冬の体調の崩しがちな時期に実施されるため、体調管理が難しく思う。3学期は6年生送別遠足で十分かと思う。

・甲南小の特色ではあると思いますが、六甲山登山という内容が近いので、1回減らしてもよいと思います。

(送別遠足)

【3年】

(遠足の回数)

A. 月例遠足の目的や意義について理解することが出来、有意義であることが分かった。素晴らしい伝統の行事だと思いますので、継続すべきと思います。

A. 家庭ではなかなか行けない場所に学校からお友だちと行くことは良い思い出にもなり、本人も喜んでいる。登山に関しても、最初はつらいと覚えることも、頂上まで登った時の達成感や、たくさんの緑や自然を体で覚えることは、幼少期にとっても大切なことだと覚えます。是非続けてほしい。異年齢との交流は人間関係を構築する上でとても良いと思う。学校選びの際、年8回の遠足や登山は、子どもの体力づくりの上でとても魅力的でした。

A. どの遠足も季節によって考えられていて、体力作りや学校の中では学べないことが学べるいい機会だと思います。

D. 学級・学年集団の育成を重点的な目標にすることから鑑みると、学期毎に一回を基本に運営していくべきと考える。

・遠足は甲南小学校の特色ある教育の一部なので、アンケートの多数意見に寄らず、ポリシーを持って続けていくべき伝統であり、それが私立小学校の存在意義ではないでしょうか。

・校内で行事を行ったり、交流をしたりする方が内容的な充実を図ることができるものもあると考える。

・体力の育成や鍛錬と体育科の目的とに結び付けていることは理解できるが、点数という優劣を競う側面とは切り離す方が、子どもにとって健全な精神育成に繋がると考える。

・往復に要する時間や距離よりも、内容の充実を図ることに視点をあてたほうが良いと考える。

・子どもの為になるなら「安全面」以外に何も問題はない。子どもたちの意見や考えを重視して、話を聞いてやってほしい。5、6年生にもなれば今までの経験も踏まえ、充分に考えて意見を出せると思う。

(歓迎遠足)

・1年生がまだ下校慣れしていない時に駅解散は、児童と親に不安がある。いつも通りの集団下校にしてほしい。

(春の遠足)

D. 歓迎遠足との期間が短く、あまり意味を持たない。公共の交通機関は日々の通学で使っており、特別感もない。

(地区別遠足)

D. 方向がある程度決められているので、いつも決まった場所で変わり映えしない。

(早起き遠足)

D. 朝が早すぎて、負担が大きい。普通の遠足に変えてほしい。集合時刻が早すぎる。低学年の子は疲れて昼寝をしてしまうので負担が大きい。遠足の中で「早朝の町や働く人の様子」を見ているようには感じない。起きるのがしんどい。普段から早起きはしている。

D. 平日開催にしてほしい。目的が子どもに伝わっていない。4時台の起床になる。運動会の時期を重なり、子どもが疲れる。時期を見直すか廃止を。

D. 崖を歩くのが怖かったと言っていた。山登りばかりの印象があるので必要ないのでは。

(秋の遠足)

(鍛錬・耐寒遠足)

D. 同じ目的なら、1つのイベントにしてはどうか。

D. インフルエンザ等の流行時期と重なる為、遠足実施後に体調を崩しやすいことが想定される。鍛錬と耐寒はまとめて一回でよいのではないか。二学期の耐寒を中止にすれば一学期に二回ずつで充分なのではないか。

(送別遠足)

【4年】

(遠足の回数)

D. そもそも年に2、3回で良い。

D. 遠足の回数は、年8回は多過ぎると思います。

(歓迎遠足)

(春の遠足)

(地区別遠足)

D. 地区毎に施設のだいたいの場所が限られるので、西の方の人気の場所に行けない。

・地区別遠足は、すごく楽しそうな場所に行く地区と近所の公園に行く地区との差があり過ぎるように思います。あまり差のないようにしてあげて欲しいです。

(早起き遠足)

D. 雨天時の連絡が不安。目的が不明。遠方の子どもたちがかわいそう。

D. 早起き遠足は、遠方にお住まいの方には負担が大きく、あまり早朝に遠足をする必要もない気が

します。
D. 早起き遠足は、特に電車通学は、始発に近い電車でないと集合時間に間に合いません。その為、保護者が様々な手段で学校までの同行は負担が大きいと感ずます。

D. 早起き遠足の必要性が感じられない。
・早起き遠足は良いと思うが、解散時刻が早過ぎると思ひます。昼ごろ解散が良いと思ひます。

(秋の遠足)
(鍛錬・耐寒遠足)

D. 鍛錬遠足か耐寒遠足はどちらか一つで良いと思ひます。
・鍛錬・耐寒遠足は、歩くのは大切なことですが、あまり歩く距離が長くしんどいと、遠足やたくさん歩くことを辛いことだと思ひてしまわないかと、少し心配しています。

・耐寒遠足は、鍛錬遠足とコースや内容があまり変わらず、お弁当の用意が大変(冷たくなる)なので、昼食時はあったかい物を食べさせてあげるなど内容を別のものにして欲しい。

(送別遠足)
D. 送別遠足は、遠足にする必要がなく、出し物だけで良いと思ひます。

【5年】

(遠足の回数)
A. 最近の子どもたちは運動量が少ないので今のままでいいと思ひます。

(歓迎遠足)
(春の遠足)
(地区別遠足)

D. 決まった場所が多く変わり映えしていない。マナー化している。
(早起き遠足)

D. ちょうど良い電車の時間がなく大変。
・早起き遠足…実施については今後も継続して頂きたいが、集合時間が始発電車だと早すぎ、二番目の電車だとかなりぎりぎりになる。毎回始発に乗っているが、普段の生活パターンよりかなり早くなるので、可能なら、二番目ぐらいの時間でも間に合う集合時刻にしてほしい(6:30など)。

(秋の遠足)
(鍛錬・耐寒遠足)
(送別遠足)

・

(秋の遠足)
(鍛錬・耐寒遠足)
(送別遠足)

【6年】

(遠足の回数)
A. それぞれの遠足に目的があり、素晴らしいことだと思ひておひます。

・帰着場所について学年でバラバラになると、お迎えがこまるので、せめて住吉駅、学校に帰ると決めてほしい。

(歓迎遠足)

(春の遠足)

(地区別遠足)

・先生が決めた候補地から選ばないといけない上に、いつも同じ候補地なのであきています。すぐとなりの地区は遠方までいっているのに神戸組はいつもだめと言われて不公平。

(早起き遠足)

D. 毎年がんばって早起きをして、始発電車に乗せているが、特に子どもの人数の多い芦屋駅では騒がしく迷惑がられているのが分かる。考え直してもいいような気もします。"

・遠足そのものはよいと思ひます。ただ、おにぎりはいらなないと思ひます。今回はじめて目的を知りましたが、特に必要ないかと思ひます。

(秋の遠足)

(鍛錬・耐寒遠足)

(送別遠足)

D. 出し物の間寒い。卒業式直前に風邪をひいたら困る。出し物は講堂でやればいい。最後の遠足という目的では大切な遠足だと思ひますが、内容が出し物をするということなら、遠くに行くことではないと思ひます。

まとめ

(遠足回数)
遠足の回数については、本校の特徴でもありますので、今のところ年8回は変更せずに行っていきます。また、一つの学期に遠足をかためてしまうことは、他の行事との関係もありできませんので、1学期3回、2学期3回、3学期2回で行っていきます。

(歓迎遠足・送別遠足)

遠足の目的に照らし合わせると、時期・内容共に現状通り行ひます。

(春の大遠足)

6年生の修学旅行中に行ひする必要がありますので、時期等の変更は致しません。

(地区別遠足)

従来の地区は、住居のある地区という事で、必ずしも毎日顔を合わせる児童とは一致しませんでしたので、遠足に行くグループを居住地区から登校班を中心としたものに編成し直します。

目的地の選定方法も、雨天時でも利用できる施設で、できるだけ居住地区に近いことを、学校から提示ししていくという方法に変更致し、不公平感をなくそうと思ひています。

(早起き遠足)

集合時刻を従来の6時から30分遅らせて6時30分とし、公共交通を利用しやすい時刻に変更致します。開催時期を9月上旬から11月中旬とすることで、周りの環境を従来と合わせることに致します。朝食をしっかりとご家庭でとってきていただくことを前提に、お弁当はなしと致します。

(秋の遠足)

鍛錬遠足を10月下旬に変更するために、秋の遠足を運動会終了後の9月下旬～10月上旬に行います。

(鍛錬・耐寒遠足)

暖かい時期にというご意見もありましたが、ある程度長い距離を歩き鍛錬を目的としていますので、汗を多くかく時期に行いますと、脱水症や熱中症も心配されますので、どうしても気温が下がってからの遠足となります。

その他の行事につきましても、ご意見を聞きながらよりよい行事を目指していきますので、ご協力をお願い致します。